

農林水産物・食品の輸出に係る物流検討会の位置づけ

政府の取組

- 日本再興戦略(H25.6.14閣議決定)
- 農林水産業・地域の活力創造プラン(H25.12.10本部決定) ※本部:農林水産業・地域の活力創造本部



『2020年に農林水産物・食品の輸出額を倍増(4,500億円→1兆円)』

『関係省庁の協力』

物流面からの支援

- 国内荷量の集約によるロットの確保
- 共同輸配送等による効率的な輸送ルートの確保
- 輸送時の品質の維持
- 海外マーケットの開拓



これらの取組を通じ、物流の効率化を図ることにより、日本産農林水産物・食品の輸出を拡大

『農林水産物・食品の輸出に係る物流検討会』 <国土交通省、農林水産省協働>

委員:国土交通省、農林水産省、学識経験者、日本貿易振興機構、日本経済団体連合会、日本物流団体連合会、全国農業協同組合連合会、物流事業者、農林水産物・食品関連事業者

- 今年度内で方向性のまとめ
- 来年度は国土交通省・農林水産省で連携して更なる議論の深化